



平成 28 年 12 月 19 日

各 位

会 社 名 アンジェス MG株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山田 英  
(コード番号 4563 東証マザーズ)  
問合せ先 財 務 部 長 米尾 哲治  
電話番号 03-5730-2641

## 新株予約権発行に係る資金使用の一部変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会において、平成 28 年 8 月 1 日付「新株予約権発行に係る資金使用の一部変更に関するお知らせ」(以下「前回お知らせ」といいます。)において開示いたしました、当社第 27 回新株予約権(第三者割当て)(以下「本新株予約権」といいます。)の発行及びその行使により調達する資金の用途及び支出予定時期につきまして、下記のとおり変更することといたしましたので、お知らせいたします。なお、本新株予約権については、平成 28 年 4 月 18 日にそのすべての行使が完了しており、本新株予約権により、当社は、差引手取額約 3,029 百万円を調達しております。

### 1. 変更の理由

本新株予約権及びその行使により調達する資金については、前回お知らせにおいて開示いたしましたとおり、NF- $\kappa$ B デコイオリゴの開発に係る費用、すなわち、(i) NF- $\kappa$ B デコイオリゴのアトピー性皮膚炎を対象疾患とした日本国内における第Ⅲ相臨床試験、(ii) NF- $\kappa$ B デコイオリゴの椎間板性腰痛症を対象疾患とした米国における第Ⅰ/Ⅱ相臨床試験の実施及びその準備費用に必要と見込まれる費用、(iii) Vical 社への出資、(iv) HGF 遺伝子治療薬の重症虚血肢を対象疾患とした国際共同第Ⅲ相臨床試験を実施するための費用及び運転資金にそれぞれ充当することを予定しておりました。

しかしながら、前回お知らせ以降に、NF- $\kappa$ B デコイオリゴ アトピー性皮膚炎治療薬にかかる費用の更なる見直しを行い、また、NF- $\kappa$ B デコイオリゴの椎間板性腰痛症の開発戦略の変更(臨床試験規模の縮小)を検討したところ、上記(i)及び(ii)の費用について大幅に削減できることが判明いたしました。

そのため、調達した資金のうち、削減可能となった資金約 825 百万円については、当社の事業基盤の拡大に繋がる DNA ワクチン事業分野への進出に係る費用(原薬製造費用、薬効薬理試験等)及び国内における HGF 遺伝子治療薬の期限付き・条件付き承認取得後の販売用の製剤の製造費用へ充当することといたしました。

DNA ワクチン事業分野への進出にかかる費用及び HGF 遺伝子治療薬の国内販売用製剤の製造費用についてはその支出予定時期の始期が過去日付となっており、当該資金の一部については遡及的に充当されることとなります。これは、当社が、予算の作成及び中期経営計画の見直しを行なっているなかで上記の削減可能額が明確になり、それを踏まえ、当社の資金計画を見直したところ、当社としては、当該削減額については、上記の 2 つの用途にそれぞれ充当されたものとして扱うことが資金計画上適切であると判断したためです。

DNA ワクチン事業分野への進出に係る費用については、当社が自社開発をしている高血圧を対象とした DNA ワクチンに係る開発のための費用であり、主として、原薬製造費用及び薬効薬理試験に係る費用となります。また、HGF 遺伝子治療薬の国内販売用製剤の製造費用については、当社が設立以来手がけてきた、当社の主要な開発パイプラインの一つである HGF 遺伝子治療薬の開発のうち、国内で行われている開発については、現在医師主導型臨床研究が進められており、かかる臨床研究の完了後、好ましい臨床研究の最終結果が得られた場合には HGF 遺伝子治療薬の期限付き・条件付き承認の取得を目指すことを計画しております(なお、現時点においては臨床研究は継続中であり、したがって、その最終結果は得られておりません。)、今後の国内での販売の可能性を視野に入れた販売用製剤の製造のための費用となります。

## 2. 変更の内容

本新株予約権の発行により調達する資金の使途および支出予定時期の変更内容は、以下のとおりです。変更部分には下線を付して表示しています。

### 【変更前】

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
NF-κB デュイオリゴ アトピー性皮膚炎開発費用	<u>688</u>	平成 28 年4月～平成 29 年
NF-κB デュイオリゴ 椎間板性腰痛症開発費用	<u>1,396</u>	平成 28 年4月～平成 32 年
Vical 社への出資	808	平成 28 年8月
HGF 遺伝子治療薬の重症虚血肢を対象 疾患とした国際共同第Ⅲ相臨床試験を 実施するための費用及び運転資金	137	平成 28 年4月～6月
合計	3,029	

※前回お知らせにおいては、Vical 社への出資が 816 百万円、HGF 遺伝子治療薬の重症虚血肢を対象疾患とした国際共同第Ⅲ相臨床試験を実施するための費用及び運転資金が 129 百万円となっていました。前回お知らせ開示後に Vical 社への出資の払込みのための送金を行なったところ、為替変動の影響により実際の送金額が約 808 百万円となり、その差額約 8 百万円については運転資金に充当されたため、前回お知らせに記載した金額と上記表中の金額に差額が生じております。

### 【変更後】

具体的な使途	金額(百万円)	支出予定時期
NF-κB デュイオリゴ アトピー性皮膚炎開発費用	<u>518</u>	平成 28 年4月～平成 29 年
NF-κB デュイオリゴ 椎間板性腰痛症開発費用	<u>741</u>	平成 28 年4月～平成 32 年
Vical 社への出資	808	平成 28 年8月
HGF 遺伝子治療薬の重症虚血肢を対象 疾患とした国際共同第Ⅲ相臨床試験を 実施するための費用及び運転資金	137	平成 28 年4月～6月
<u>DNA ワクチン事業分野への進出にかか る費用</u>	<u>368</u>	<u>平成 28 年4月～12 月</u>
<u>HGF 遺伝子治療薬の国内販売用製剤の 製造費用</u>	<u>457</u>	<u>平成 28 年7月～平成 29 年</u>
合計	3,029	

## 3. 当期業績見通しへの影響

本件変更による平成 28 年 12 月期連結業績への影響については現在精査中であり、平成 28 年 12 月 6 日に発表した業績予想の修正に修正が必要と判断された場合には速やかに発表いたします。

以 上